



ADWAYS

August 2017, Presentation Material

株式会社アドウェイズ (東証マザーズ2489)
2018年3月期 第1四半期決算説明会

2017年8月2日 代表取締役社長 岡村 陽久



1. 第1四半期の業績	●————●	P.2
2. 通期連結業績予想	●————●	P.10
3. 事業概況	●————●	P.12
4. 補足資料	●————●	P.20



1. 第1四半期の業績



1. 第1四半期の業績

当四半期の業績と前年同四半期・前四半期比較

(単位：百万円)

	2018年3月期 第1四半期	前年同四半期比 2017年3月期第1四半期			前四半期比 2017年3月期第4四半期		
		実績	増減額	増減率	実績	増減額	増減率
売上高	10,694	10,454	+240	+2.3%	11,714	▲1,020	▲8.7%
売上総利益	1,854	1,761	+93	+5.3%	2,123	▲268	▲12.7%
販管費	1,692	1,765	▲73	▲4.1%	1,965	▲273	▲13.9%
営業利益	162	▲3	+166	—	157	+4	+3.0%
経常利益	154	▲22	+176	—	128	+26	+20.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	▲54	▲164	+109	—	▲199	+144	—

売上高

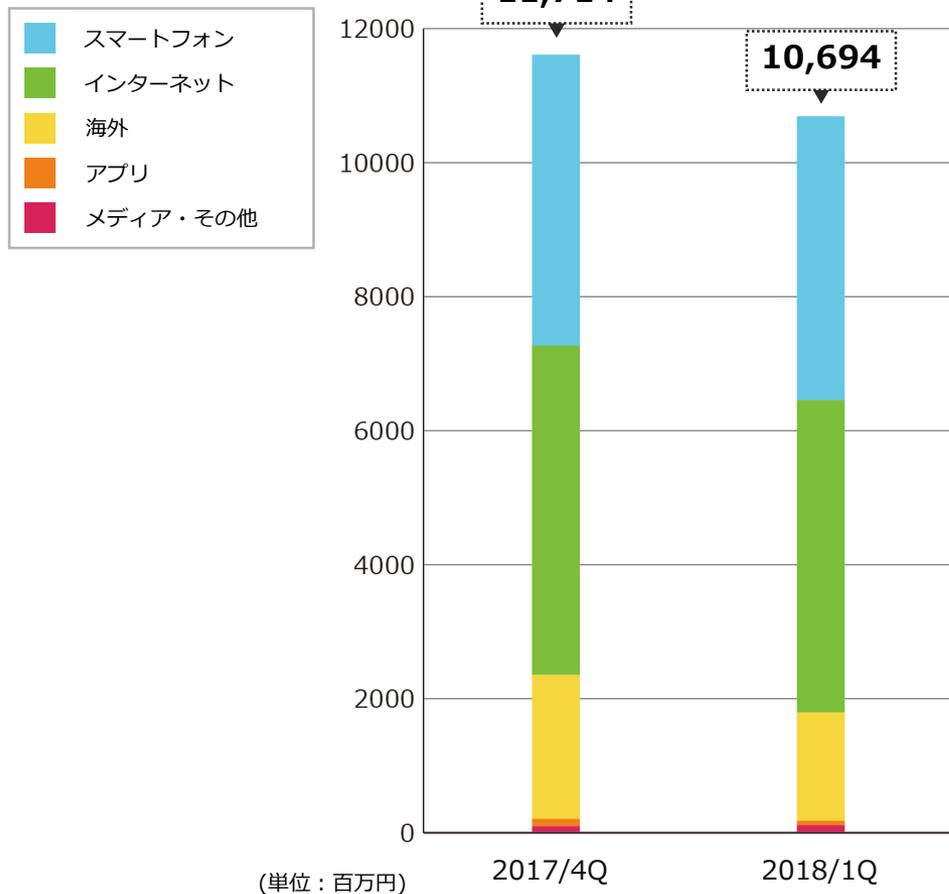
前年同四半期比 2億4千万円の増加 (2.3%増)
前四半期比 10億2千万円の減少 (8.7%減)

営業利益

前年同四半期比 1億66百万円の増加 (—)
前四半期比 4百万円の増加 (3.0%増)

1. 第1四半期の業績～売上高

売上高の前四半期比較



国内広告事業 88億94百万円

前四半期比：4億58百万円減（4.9%減）

スマートフォン（主にアプリ広告）：42億31百万円

前四半期比：2億1千万円減（4.7%減）

－第1四半期は通常通り時期的な落ち込みはあるが、インターネットに含まれるスマートフォンWebブラウザ経由での売上高を含め想定以上の着地

インターネット（PCWeb広告およびスマートフォンWeb広告）：46億63百万円

前四半期比：2億48百万円減（5.1%減）

－第1四半期は通常通り時期的な落ち込みはあるが、前年同期比では約2億74百万円増加となった。

海外事業 16億17百万円

前四半期比：5億33百万円減（24.8%減）

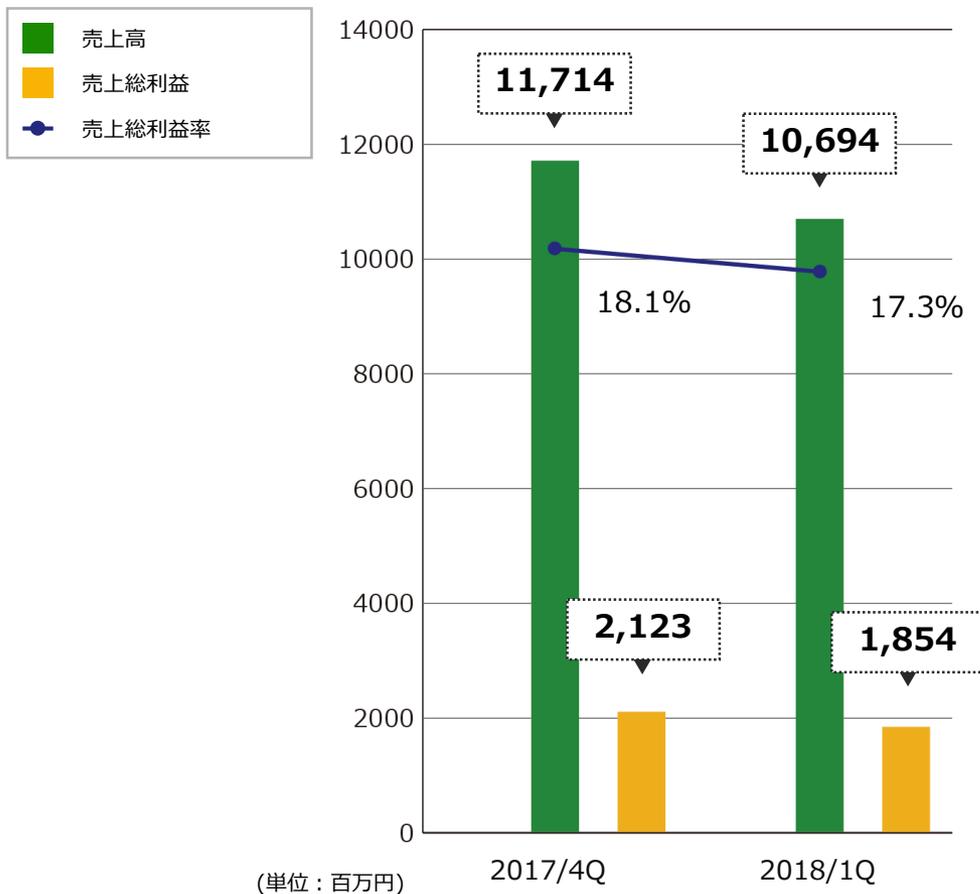
－前期末（2016年年末）の為替レート変動による売上増との対比のためマイナスとなるも、前年同期比では約97百万円増加となった。

※海外子会社（インド除く）の決算期は12月のため、当社グループにおける2018年3月期第1四半期の連結決算対象期間は1月～3月となります。

※前期までフィーチャーフォンとスマートフォンの売上を区分しておりましたが、フィーチャーフォン向けの売上高が僅少なため、当第一四半期より合算してスマートフォン向け広告としております。

1. 第1四半期の業績～売上総利益

売上総利益の前四半期比較



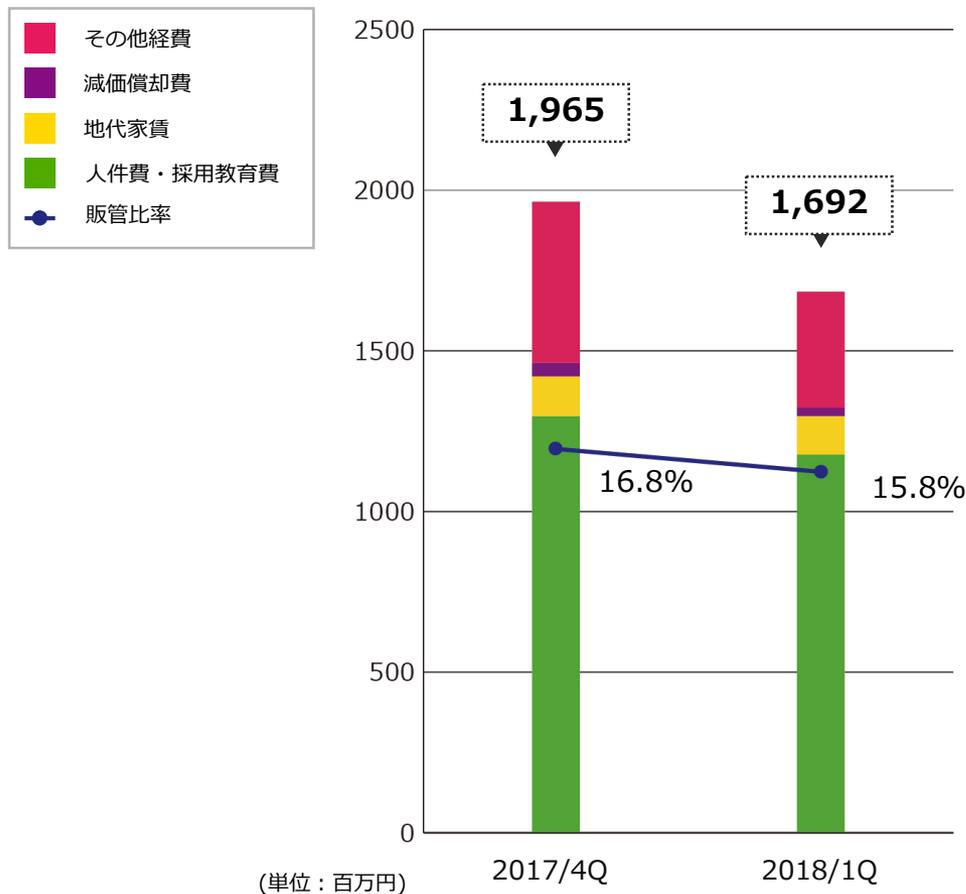
当四半期売上総利益：18億54百万円

前四半期比：2億68百万円減（12.7%減）

売上総利益率：17.3%（0.8ポイント減）

1. 第1四半期の業績～販管費

販管費の前四半期比較



当四半期販管費：16億92百万円

前四半期比：2億73百万円減（13.9%減）

販管費率：15.8%（1.0ポイント減）

【主な減少要因】

人件費：約1億2千万円減

-主に前四半期の海外為替変動による人件費増との対比により減少

貸倒引当金繰入：47百万円減

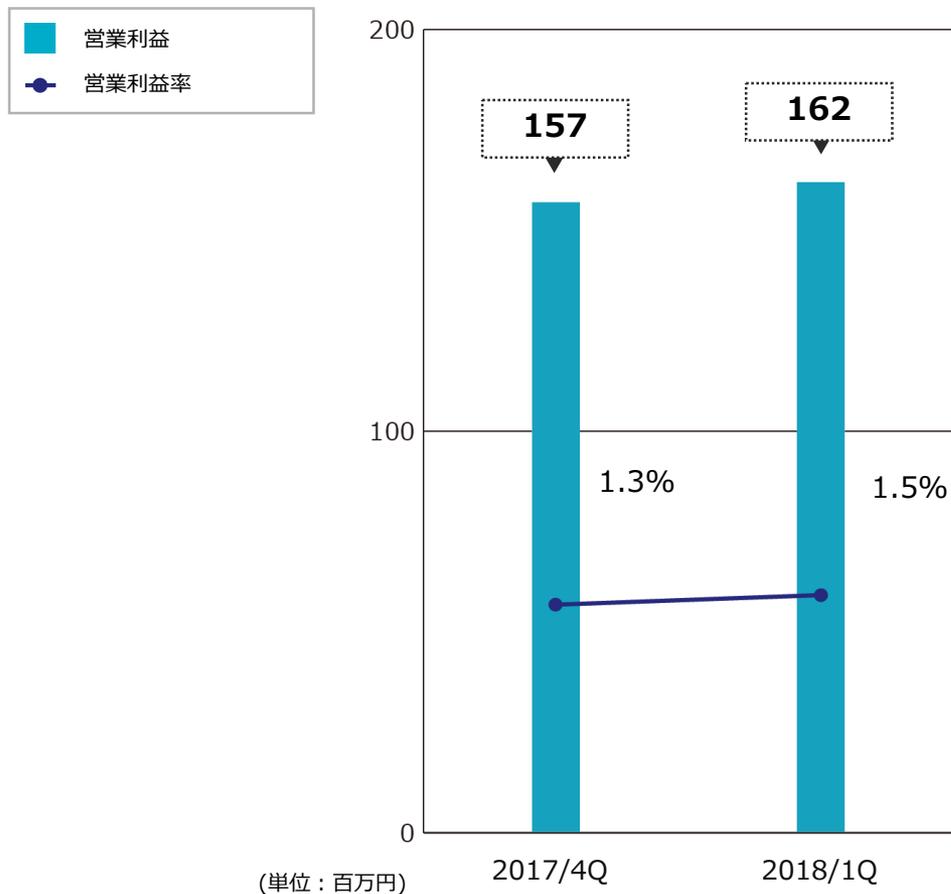
-前四半期増加分がマイナスにインパクト

外注費：26百万円減

研究開発費：2千万円減

1. 第1四半期の業績～営業利益

営業利益の前四半期比較



当四半期営業利益：1億62百万円

前四半期比：4百万円増（3.0%増）

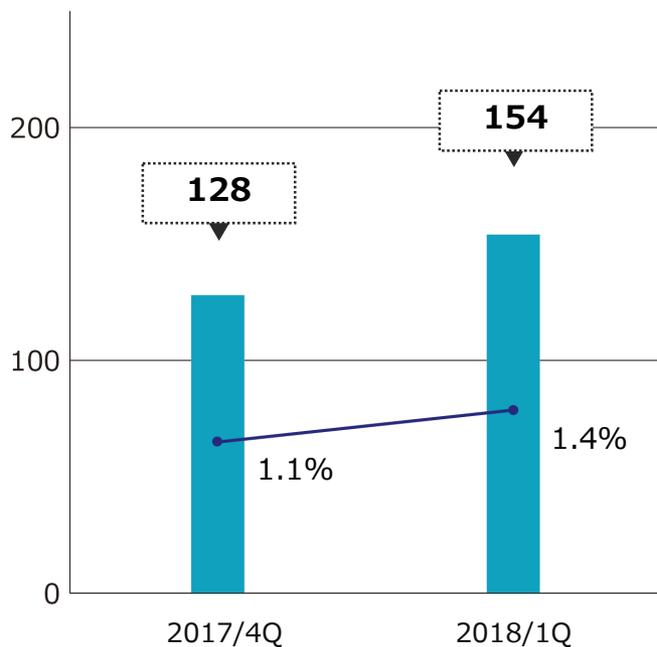
営業利益率：1.5%（0.2ポイント増）

1. 第1四半期の業績

～経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益

経常利益の前四半期比較

(単位：百万円)



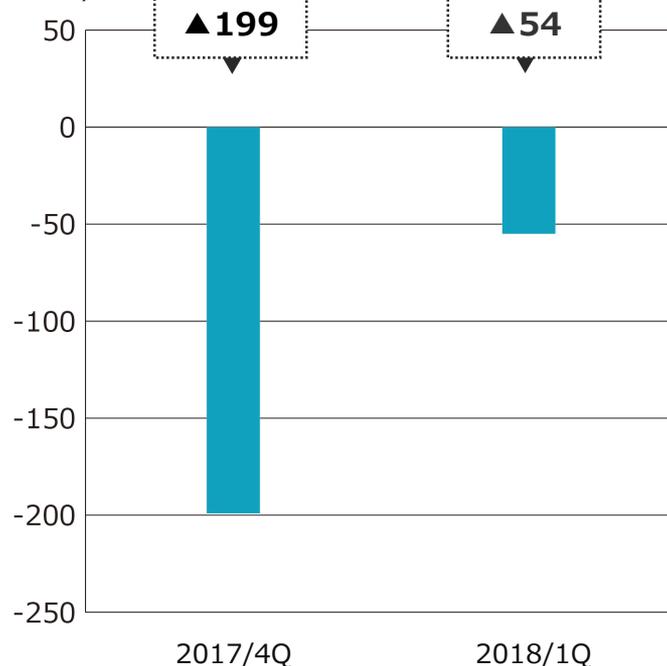
当四半期経常利益：1億54百万円

前四半期比：26百万円増 (20.3%増)

経常利益率：1.4% (0.3ポイント増)

親会社株主に帰属する 四半期純利益の前四半期比較

(単位：百万円)



親会社株主に帰属する当四半期純利益：

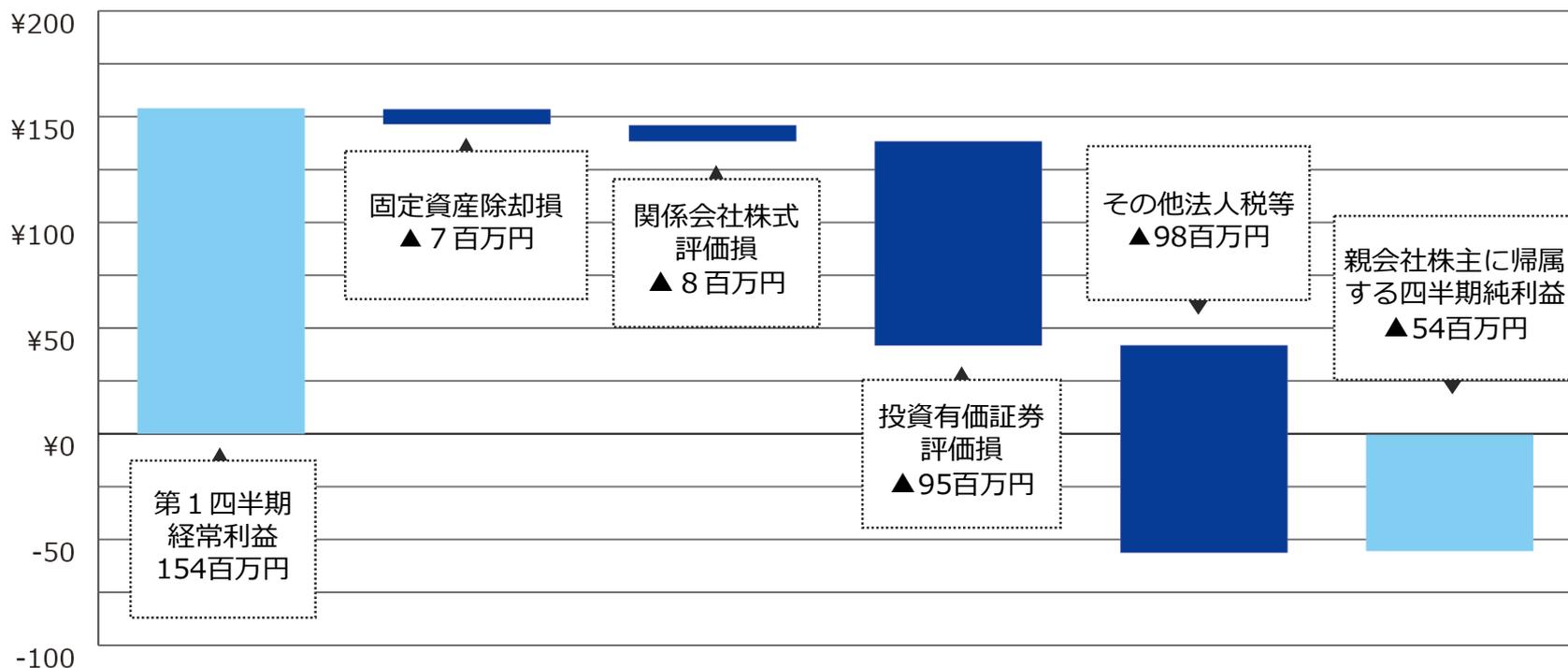
▲54百万円

前四半期比：1億44百万円増 (—%)

1. 第1四半期の業績

～経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益

親会社株主に帰属する四半期純利益の推移



(単位：百万円)

固定資産除却損[▲7百万円]

関係会社株式評価損[▲8百万円]

投資有価証券評価損[▲95百万円]：銘柄数（9社）

その他法人税等[▲98百万円]：うちアドウェイズ単体の法人税▲79百万円

2. 通期連結業績予想

2. 通期連結業績予想

2018年3月期連結業績予想数値（2017年4月1日～2018年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
通期予想	46,000	560	730	220
当第1四半期実績	10,694	162	154	▲54
進捗率	23.2%	29.0%	21.2%	—

【2018年3月期 期末配当予想】

1株当たり **2.35円**

【配当方針】

株主の皆様への継続的な利益還元及び企業価値の向上を重要課題と認識し、諸施策を実施してまいります。配当につきましては、前々期（2016年3月期）からの3カ年は第1期を除く当社事業年度を基準とした配当性向（今期は第18期である為17%）より算出される1株当たりの金額、もしくは1株当たり2.35円（2015年3月期普通配当実績）のどちらか高い方を目処としております。

※ただし、大きな業績の変動や大規模なM&A等の経営環境等の変化によって、配当方針を変更する可能性があることにご留意ください。

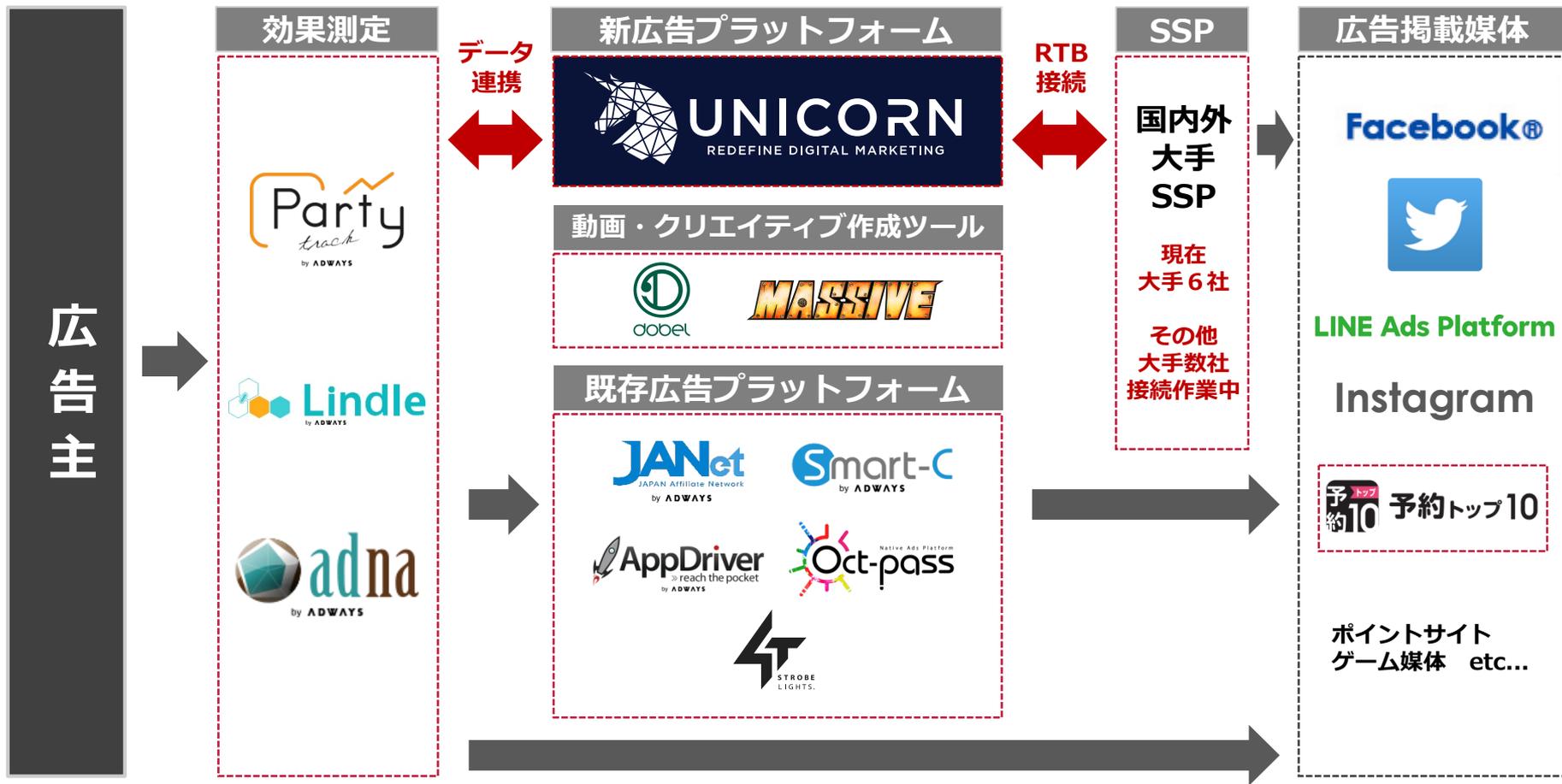


3. 事業概況



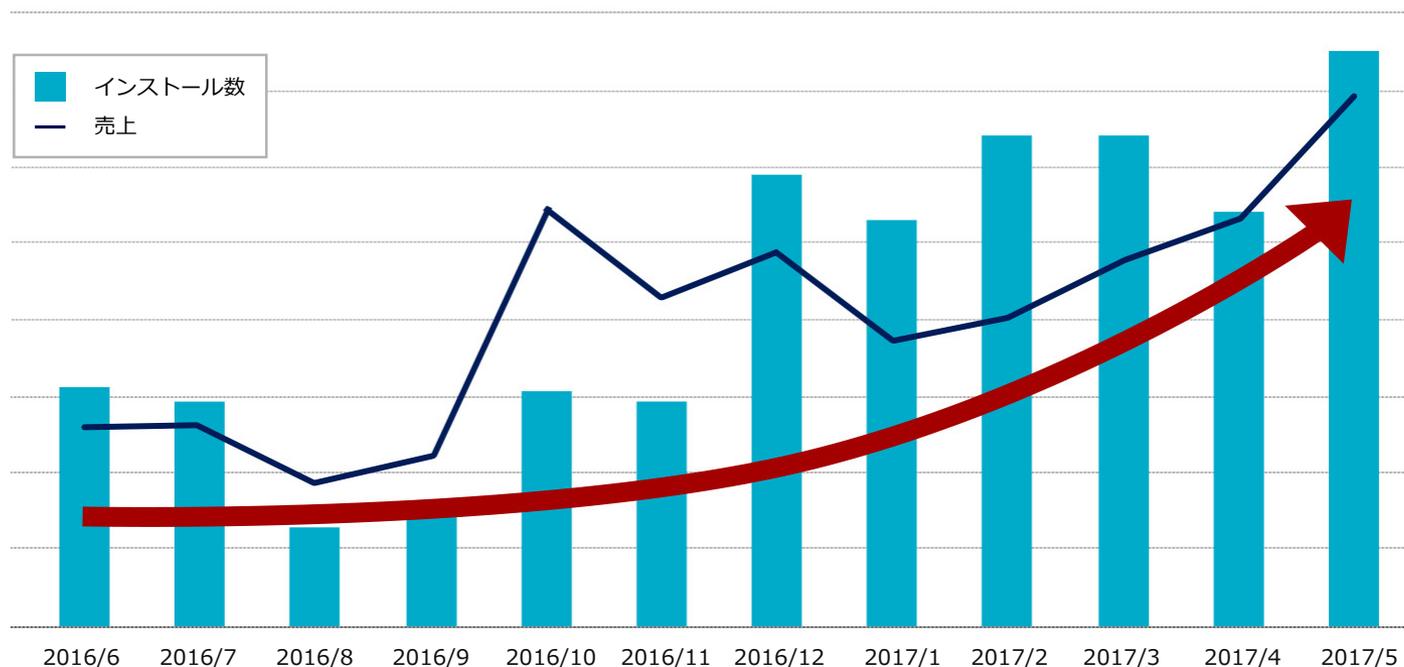
3. 事業概況～App Marketing

“Platform&Borderless”



3. 事業概況～App Marketing

UNICORN 導入後の売上とインストール数の推移

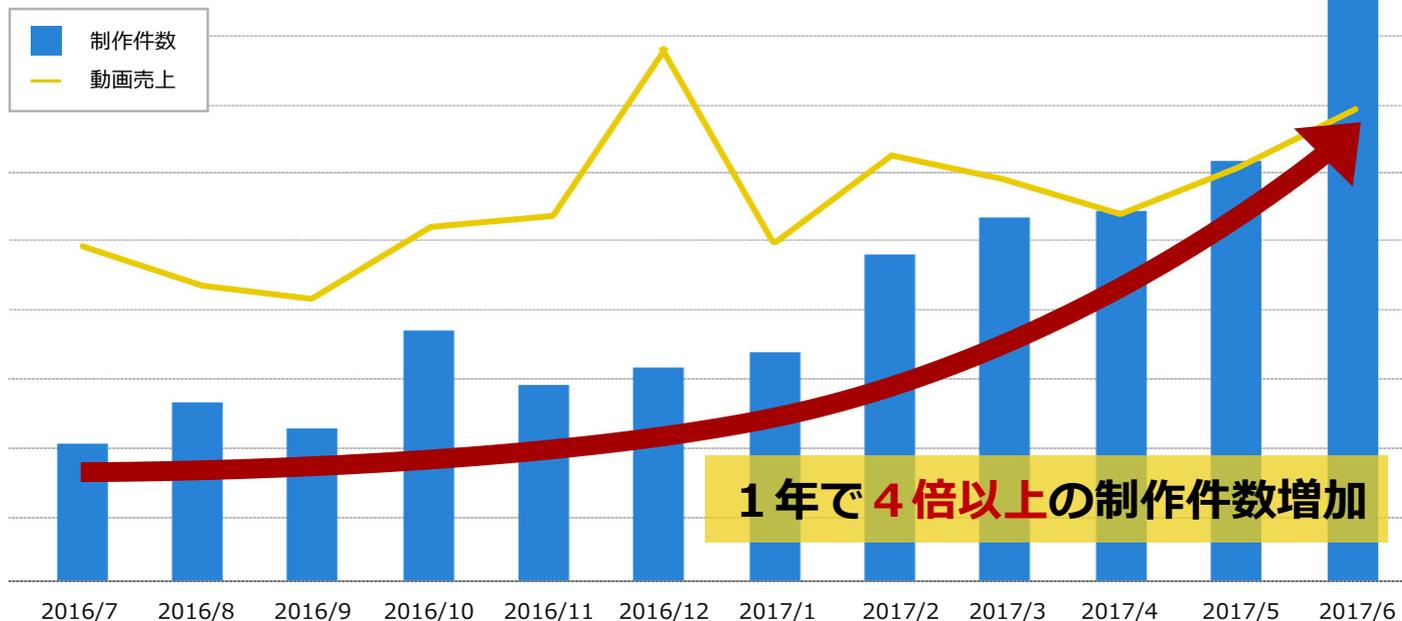


完全自動最適化実装で**より効果の高いKPI(広告成果)を実現へ**
自動最適化は繰り返され、**継続的に広告成果は上がっていくと予想**

3. 事業概況～App Marketing（動画広告）

急成長のインターネット動画広告市場へ向け
社内体制を強化し、継続して制作件数増加中

当社動画広告売上及び制作件数推移



動画制作ツール
Dobel本格導入

ツール導入で効率化・販管費抑制を推し進め
成長市場で売上・利益拡大を目指す

3. 事業概況～Global Marketing

アジアを中心に、引き続き海外マーケットへ注力



【新たな海外展開】

【台湾】



中国、東南アジアで実績のあるネイティブアドネットワークサービスを台湾市場へ本格導入。広告モデルを拡大し収益最大化を目指す。



【プレスリリース】

～メガプラットフォーム提携～



Google社の「App Attribution Partner」に認定

※2017年5月18日プレスリリース発表

3. 事業概況~Global EC/EC Data

【Global EC】

今後も拡大予想の越境EC転送サービス



WEBサイト多言語化ツールを運営する
株式会社ミニマル・テクノロジーズと
業務提携

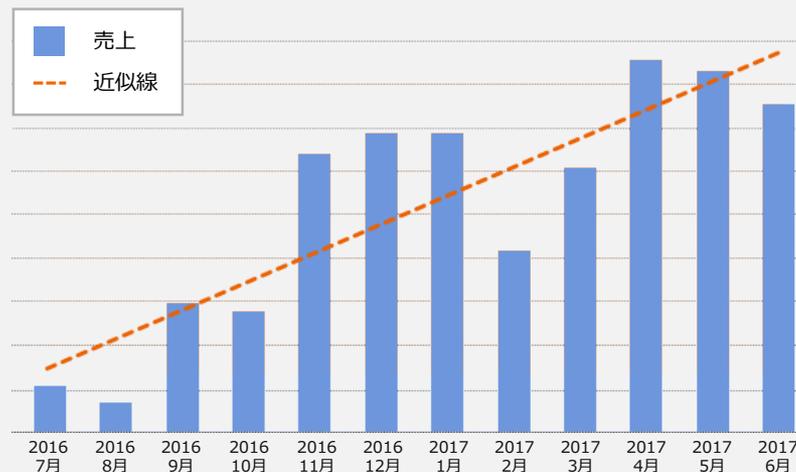


ECサイトの多言語対応がワンストップで可能になり、ユーザーメリット向上で売上拡大を狙う

※2017年5月26日プレスリリース発表

【EC Data】

EC戦略に必要な“今”のデータを提供



積み上げ方収益モデル主体で、EC Data事業売上は好調に推移

※11月~1月はクリスマスおよび春節期による増加がインパクト



Beyond Everything Internet

インターネットの全てを越えていく

なにか
すげー
みんなのはじめ



本日はありがとうございました

本資料は株式会社アドウェイズの事業及び業界動向についての株式会社アドウェイズによる現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。これらの将来の展望に関する表明はさまざまなリスクや不確かさがつきまとっています。既に知られたもしくは未だに知られていないリスク、不確かさ、その他要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。株式会社アドウェイズは将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、発表日現在において利用可能な情報に基づいて、株式会社アドウェイズにより2017年8月2日現在においてなされたものであり、様々な要因の変化等によって、実際の業績とは異なる可能性がありますことをご了承ください。

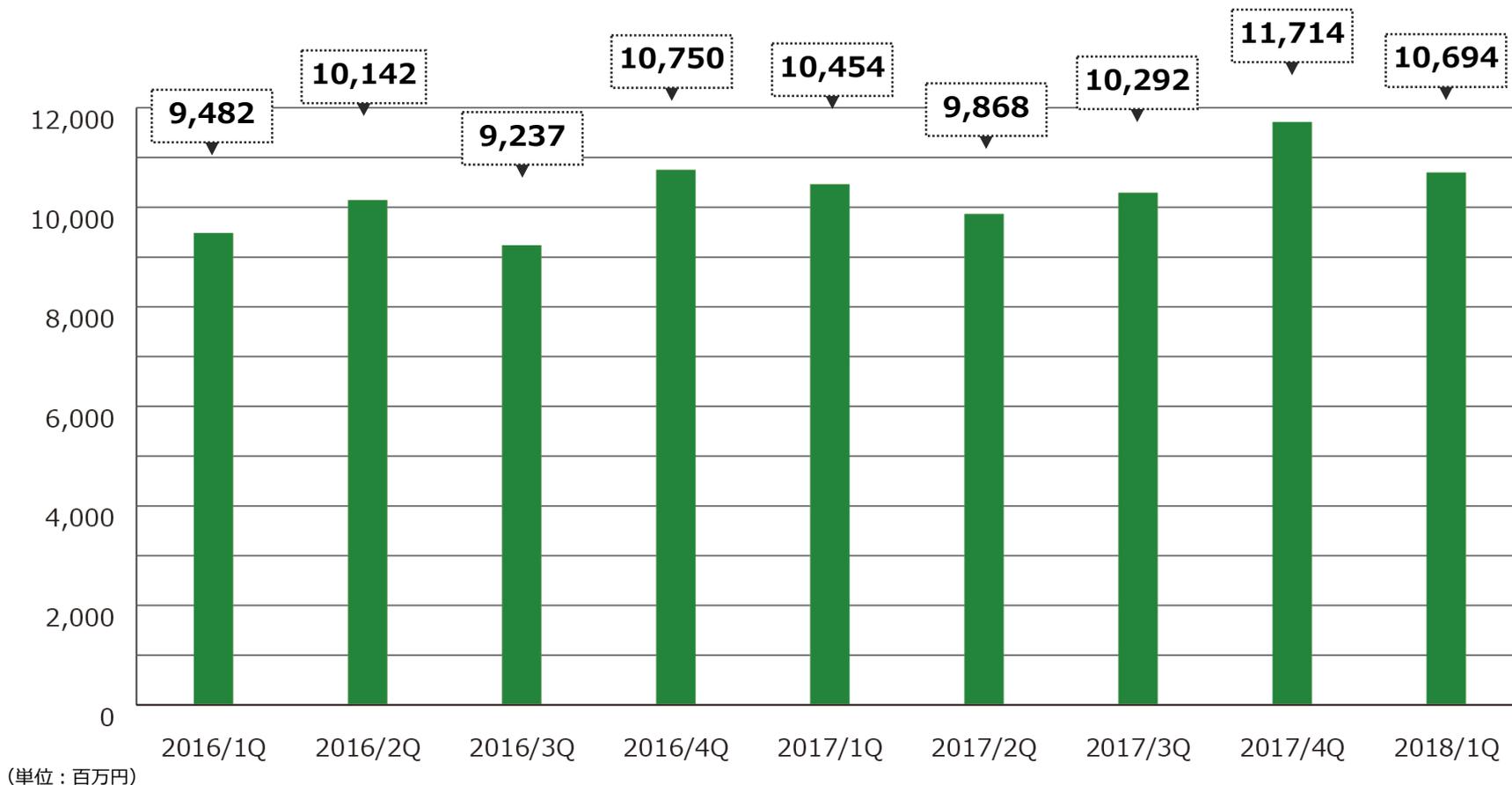


4. 補足資料



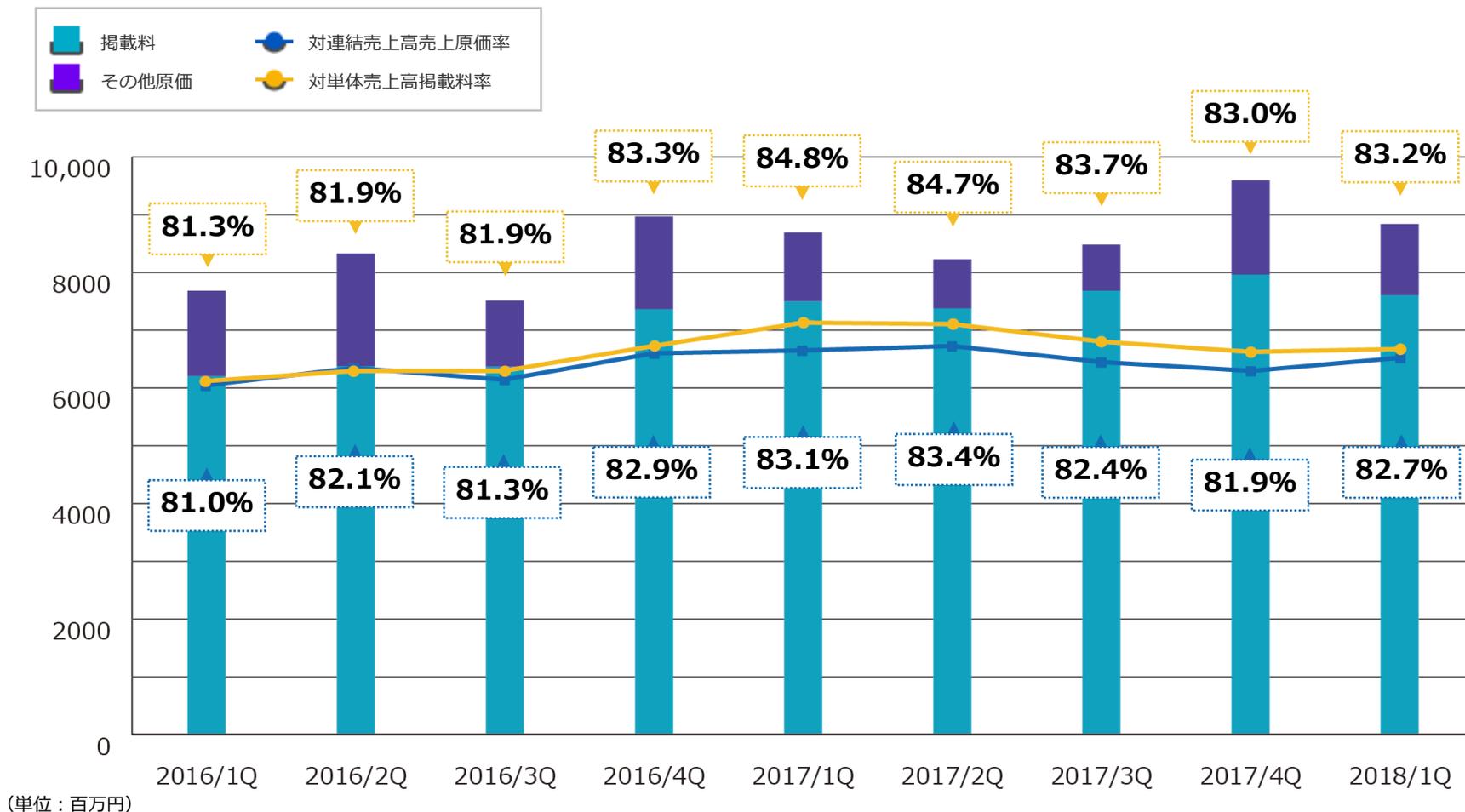
4. 補足資料

連結売上高 四半期推移



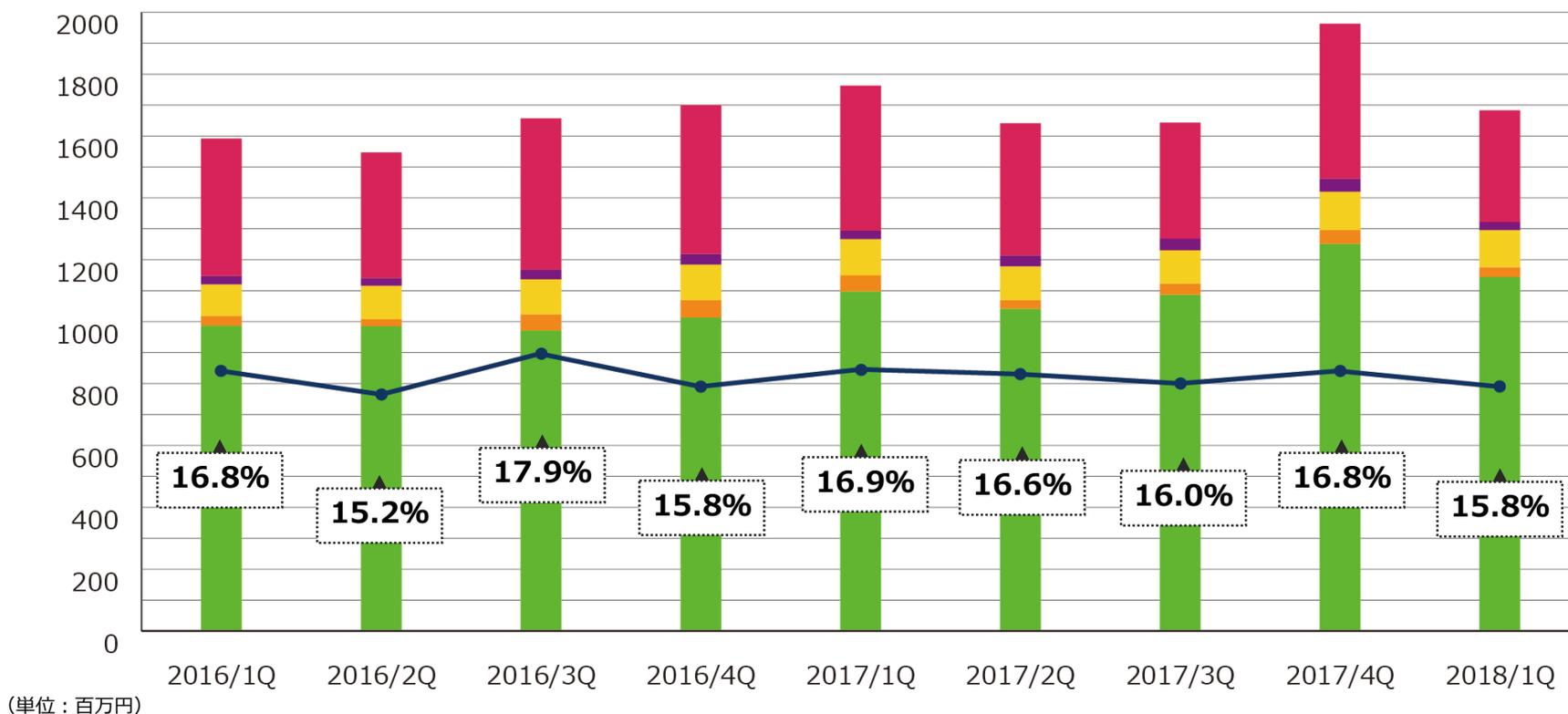
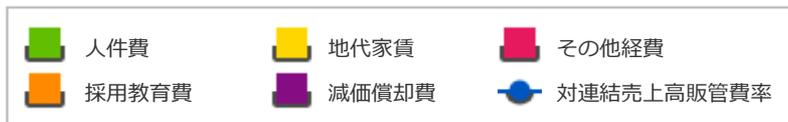
4. 補足資料

連結売上原価 四半期推移



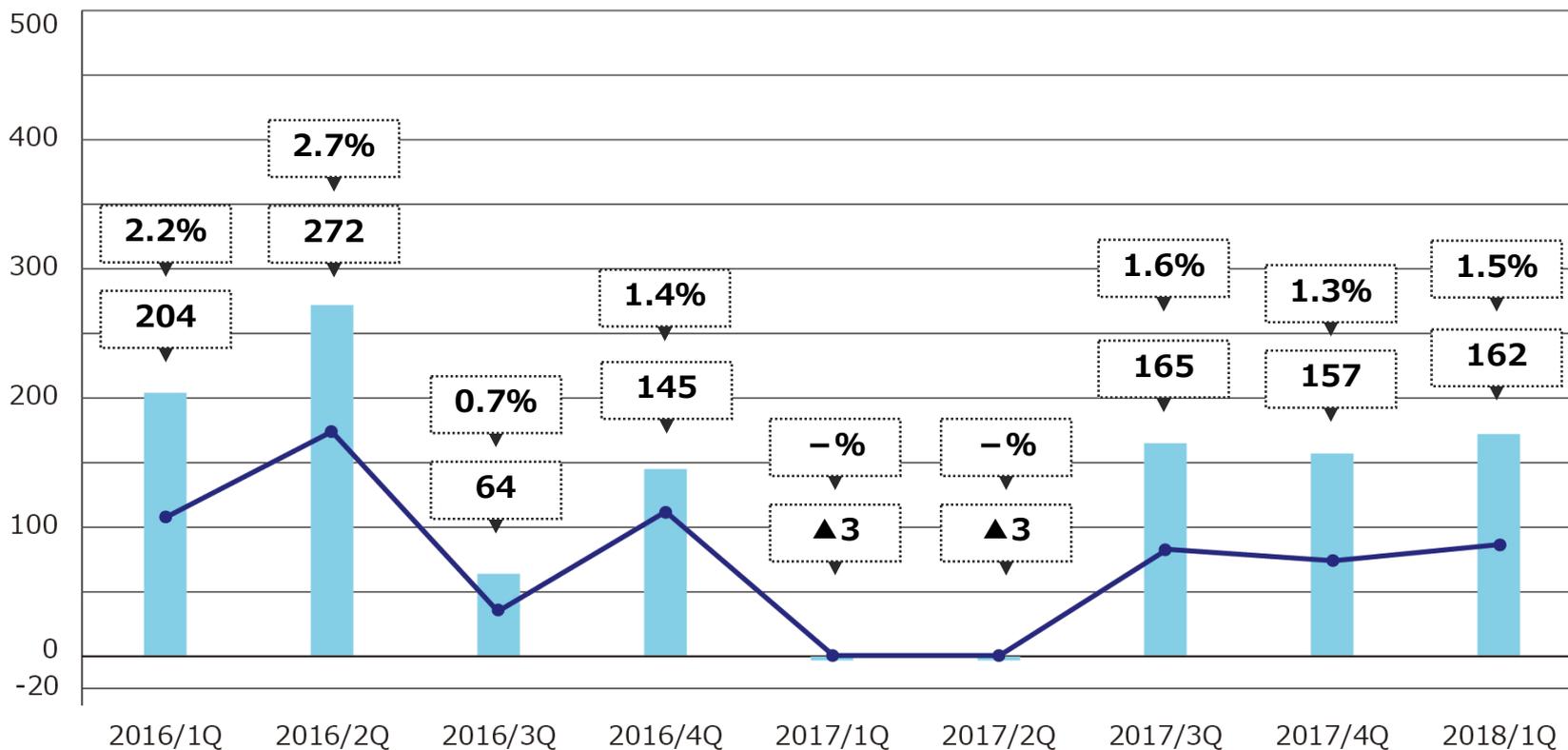
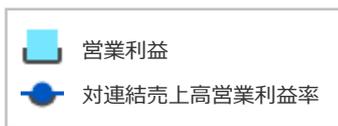
4. 補足資料

連結販管費 四半期推移



4. 補足資料

連結營業利益 四半期推移



(単位：百万円)

4. 補足資料

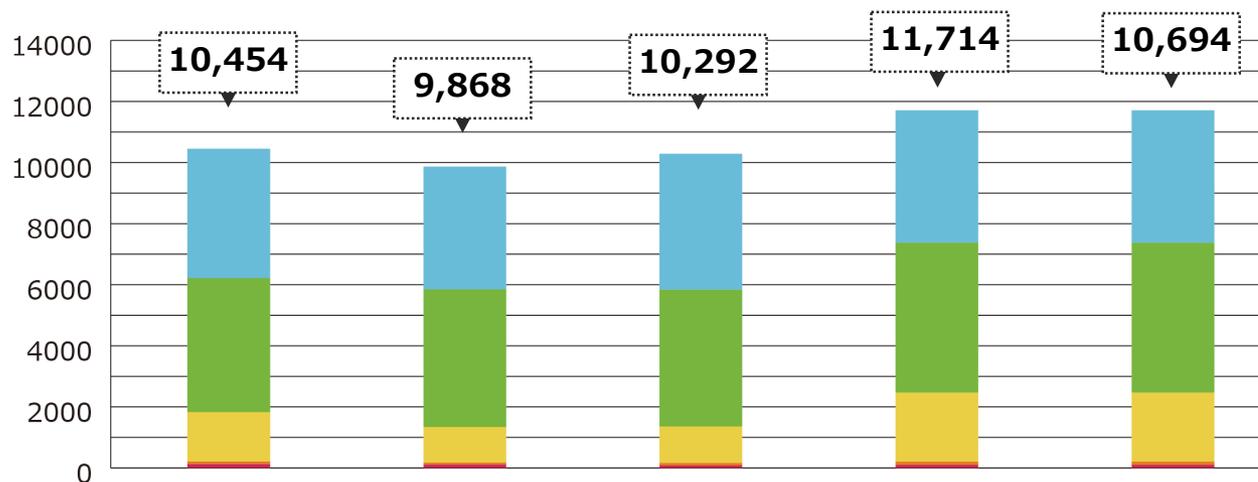
連結貸借対照表（前四半期比）

（単位：百万円）

	2018年3月期1Q	2017年3月期4Q	増減額	増減率
流動資産	14,788	15,449	▲661	▲4.3%
（現預金）	8,704	8,853	▲149	▲1.7%
固定資産	2,799	2,867	▲67	▲2.4%
総資産合計	17,587	18,316	▲728	▲4.0%
流動負債	6,602	7,144	▲541	▲7.6%
固定負債	116	120	▲4	▲3.8%
負債合計	6,719	7,265	▲545	▲7.5%
純資産合計	10,868	11,051	▲182	▲1.7%

4. 補足資料

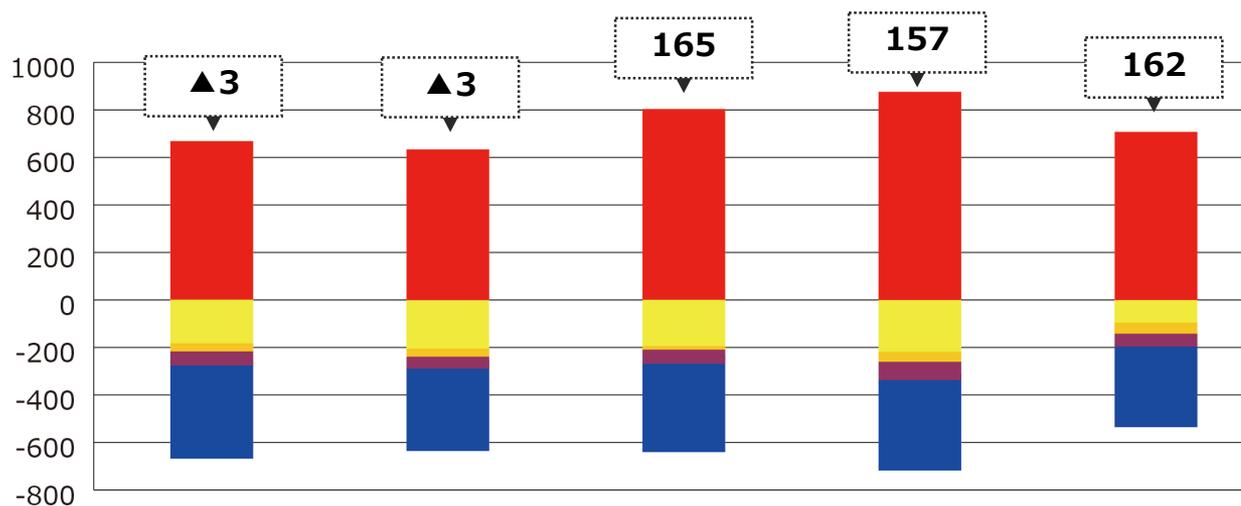
セグメント内識別連結売上高構成比 四半期推移



	2017/1Q	2017/2Q	2017/3Q	2017/4Q	2018/1Q	前四半期比	
						増減額	増減率
スマートフォン	4,326	4,102	4,530	4,442	4,231	▲210	▲4.7%
インターネット	4,388	4,506	4,481	4,911	4,663	▲248	▲5.1%
海外	1,520	1,078	1,111	2,151	1,617	▲533	▲24.8%
アプリ	87	62	80	107	68	▲39	▲36.6%
メディアその他	130	118	87	102	113	+10	+10.6%
合計	10,454	9,868	10,292	11,714	10,694	▲1,020	▲8.7%

4. 補足資料

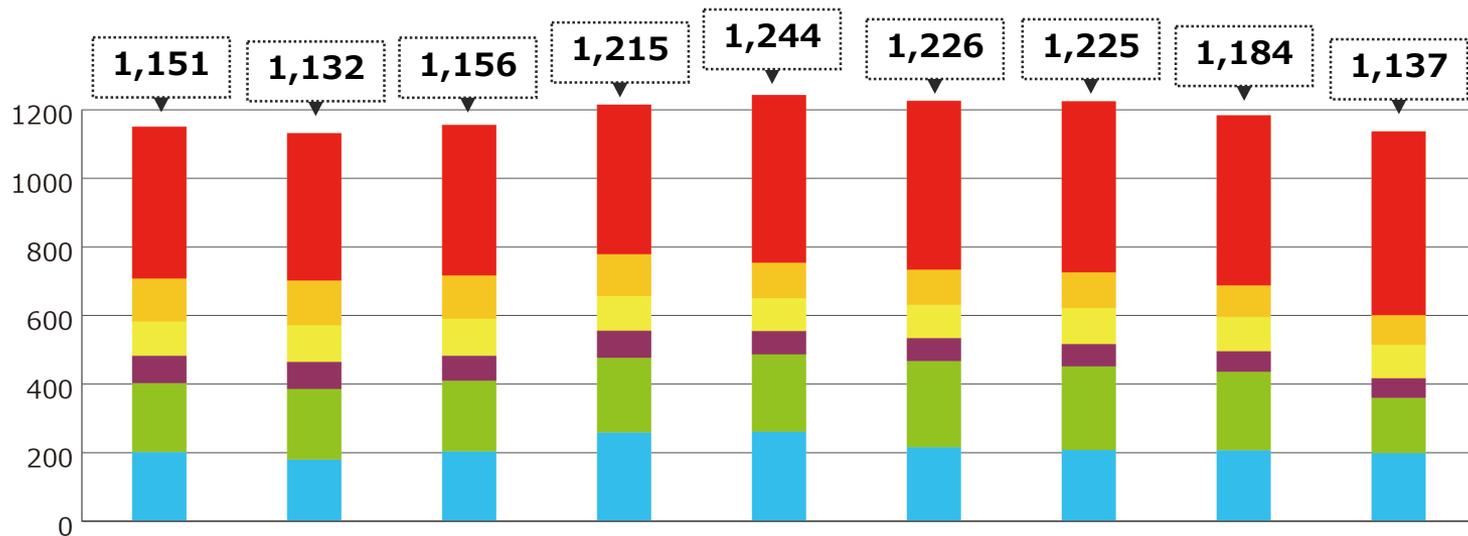
セグメント内識別連結営業利益構成比 四半期推移



	2017/1Q	2017/2Q	2017/3Q	2017/4Q	2018/1Q	前四半期比	
						増減額	増減率
■ 広告	660	633	805	875	699	▲176	▲20.1%
■ 海外	▲185	▲207	▲208	▲228	▲101	+127	—
■ アプリ	▲26	▲33	▲5	▲31	▲40	▲8	—
■ メディアその他	▲66	▲48	▲53	▲82	▲52	+30	—
■ 消去又は全社	▲386	▲347	▲371	▲375	▲343	+31	—
合計	▲3	▲3	165	157	162	+4	+3.0%

4. 補足資料

当社グループの従業員数 四半期推移



(単位：名)

	2016/1Q	2016/2Q	2016/3Q	2016/4Q	2017/1Q	2017/2Q	2017/3Q	2017/4Q	2018/1Q
日本アドウェイズ	443	430	439	436	489	492	499	496	536
中国アドウェイズ	125	130	126	122	103	103	104	92	86
中国開発センター	100	107	108	101	96	97	105	100	98
国内子会社	80	79	73	79	69	67	65	60	57
海外子会社 (中国以外)	201	206	206	218	226	251	244	229	161
派遣/アルバイト等	202	180	204	259	261	216	208	207	199
合計	1,151	1,132	1,156	1,215	1,244	1,226	1,225	1,184	1,137

4. 補足資料

会社概要

会社名	株式会社アドウェイズ（英名： Adways Inc. ）	
設立年月日	2001年2月28日	
事業概要	インターネット関連事業	
代表者氏名	岡村 陽久	
資本金	1,605 百万円	[2017年6月末日現在]
売上高	42,329 百万円	[2017年3月期連結]
従業員数 ※臨時雇用者含む	1,137 名（グループ全体）	[2017年6月末日現在]